



# 国道17号 渋川西バイパスの開通

国土交通省 関東地方整備局  
高崎河川国道事務所

## ■ 渋川西バイパス（渋川西IC～金井IC）が開通

高崎河川国道事務所が整備を進めてきた国道17号 渋川西バイパスが令和8年3月14日に開通しました。

同日行われた記念式典では関係自治体の首長や議員など多くの方々にご参加いただき、テープカットや通り初めなどの記念行事を行いました。



開通式の様子

## ■ 渋川西バイパスの概要

渋川西バイパスは、渋川市内の交通混雑の解消と渋川・吾妻地域の連携及び地域活性化の支援を目的とする道路です。

高規格道路である「上信自動車道」の一部を構成する延長5.0km（一部現道拡幅・現道活用）の道路です。



上信自動車道全体図



渋川西バイパス全体図

※高規格道路は、広域的な連携強化やネットワーク補完を担い、自動車専用道路に相当する速達性・信頼性と一定のサービス速度の確保を目的として整備される道路です。

## ■ 渋川西バイパスの整備効果

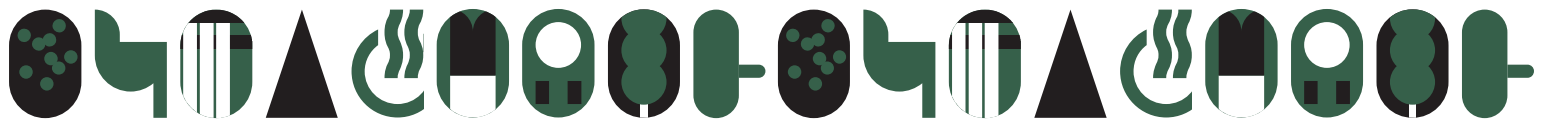
### ① 広域ネットワークの形成

渋川西バイパスは、高規格道路である上信自動車道の一部を構成し、渋川・吾妻地域を結ぶ強靱な道路ネットワークを構築します。

### ② 観光誘客を後押し

渋川西バイパスおよび上信自動車道の整備により、万座温泉、草津温泉、四万温泉、八ッ場ダム等の観光地へのアクセスが容易となり、観光客の増加や雇用の創出、顧客サービスの向上等、地域活性化が期待されます。





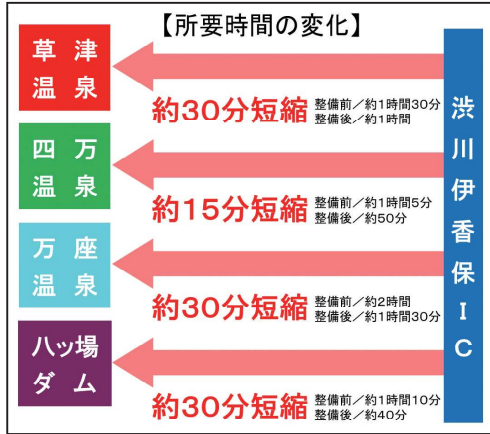
### ③交通の円滑化・安全性の向上

渋川西バイパスの整備により、国道17号現道の混雑時の旅行速度は、約1.5倍に向上する見込みです。

また、交通混雑の緩和により、死傷事故件数は約2割減少する見込みです。

### ④安全性・信頼性の向上

国道144号、国道145号、国道353号及び周辺道路での被災時の代替路（吾妻地域から第3次医療施設への経路）として、吾妻地域へのアクセスが向上して、安全性・信頼性の向上が期待されます。



観光地への移動時間短縮

## ■ 地元保育園のマラソン大会を開催

開通前の道路を利用して、地元パンジー保育園のマラソン大会を開催しました。

子供達は青空の下、渋川の町並みを背に新しい道路を元気に駆け抜けていきました。

園児たちからは、緊張しながらもあきらめずに頑張り、楽しかったとの声が聞かれました。



マラソン大会の様子

## ■ 整備前後



整備前



整備後

## ■ 終わりに

用地をご提供いただいた地元の皆様、整備促進にご尽力くださった皆様をはじめ、多くの関係者の皆様に心から御礼を申し上げます。

